



本社工場



製造部プレス担当 高橋 直人さん

金属部品を加工しています。今日もミス無く安全に！

おしごと拝見

vol. 31

市内企業の優れた技術力や製品、サービスを紹介します。

酒田発のオリジナル農機工房

当社は創業以来50年、かゆいところに手が届くオリジナルの小型農機を製作してきました。現在は稲作用の省力機械をメインとし、除草機や畔に漏水防止シートを貼る機械、種をまく機械に据え付ける薬剤散布装置などを扱っています。

お客さまの要望を素早く製品に反映できるのが強みで、設計からプレス、溶接、塗装、組み立てまでの製造ラインを有しています。製品は代理店販売の他、通信販売で全国に直接お届けしています。

ニーズに沿った製品開発と販路拡大

生産者からの要望が新たな製品開発につながった一例として、水田用の除草機があります。通常の水稲栽培では除草薬を使用しますが、無農薬栽培の場合は、ぬかるむ水田で稲と稲の間を移動しながら、中腰になって除草を行う必要があります。そうした重労働を解消するために開発したこの製品により、稲や水田にダメージを与えることなく、簡単に除草することが可能になりました。

また、近年はJETRO（日本貿易振興機構）などを通じて、水稻栽培が盛んなアジア諸国への販路拡大にも取り組んでいます。

【企業の概要】

沿革 昭和25年創業、昭和43年法人化し株式会社
備前製作所となる、平成4年現商号となる。
商号 株式会社美善
資本金 2,000万円
住所 酒田市岡羽町9-20 ☎23-7135
代表者 代表取締役 備前 仁
従業員数 12人
事業内容 小型農業機械製造、各種機械加工
ホームページ <http://www.kk-bizen.jp/>



プレス加工

水稻の育苗箱搬送装置の部品を、プレス機によって曲げ加工しているところです。



株間除草機「あめんぼ号」

放射状とかこ状の2種類のローラーが、雑草を絡め取ったり、土中に埋め込んだりすることで水田の除草を行います。

言葉の力

酒田っ子 子育て講座

すくすく

88

お問い合わせ
子育て支援課 ども支援係
☎2655735

東北公益文科大学教授
國眼眞理子 先生

「マーちゃん、今日、エロンしちゃったの」マーちゃんは、保育園から帰るなり、ママに訴えました。「どうして、エロンしたの」とママが聞くと「ノンちゃんが、ペンしたの」。

「エロンした」という言葉から激しく泣いたことが伝わってきます。「ペンした」という言葉からは、ちよっと押されたのではなく、2人がぶつかった様子を想像することができます。こんなふうに行動や触感、気持ちを表す言葉を「オノマトペ」といいます。何やら呪文のような響きがありますが、ニュアンスを表すには便利な言葉です。「泣いた」よりも「ワーワー泣いた」、「見た」よりも「ジロジロ見た」、「ザツと見た」と言うと、どんな様子かがわかりやすいですね。

文部科学省の調査によれば、学校内で先生や友だちをのしのしる行為や、殴る蹴るなどの暴力

行為はここ1、2年、中高生では減る一方、小学生では増加しています。背景には大人たちのせわしなくゆとりのない生活があるのではないかと指摘されています。何気ない子どもたちの言葉に、我々大人がきちんと耳を傾けているだろうかと反省させられる現象です。

言葉は知育の面だけではなく、感情を表現したり、自分の気持ちをコントロールしたりする大切な役目を果たします。言葉が育つと、状況や気持ちを上手に表すことができるようになります。わかってくれないというイライラを、暴力などで表現しなくてもよくなります。子どものオノマトペを幼児語だと片付けずに、その微妙なニュアンスをくみ取って、言葉を交わす楽しさを味わってほしいと思います。